

食育



サバの解体ショー



令和5年11月2日
社会福祉法人 晋栄福祉会
新福島ちどり保育園

3.4.5歳児でサバの解体ショーに参加しました。絵本「しんでくれた」の読み聞かせで、食べることへの感謝の気持ちを伝えてからはじめると、調理師の方が包丁を入れ3枚におろしてくださったサバを「血が出た」「においがする」と、興味津々に観察していました。目の前にサバが運ばれてくるとラップ越しに触ったり口を開いたりしていました。その後は大根のかつら剥き、野菜浮くか浮かないかクイズ、ポップコーン作り、乾燥わかめをもどすとどれだけ大きくなるか、フルーツの飾り切りクイズを楽しみました。0.1.2歳の保育室にも捌かれたサバを持って行くと興味津々に触ったり「目がある」と、自分の目と比べる姿が可愛かったです。このような体験を通して私たちが生きるために命を頂いていること、残さず食べるきっかけになればと思います。

絵本「しんでくれた」



富士産業から来ました



血が出てるね



ゴマってこう作るんだ



かつらむき



クイズの答えはクマ

飾り切り



どんどん増えていくね



ポンポン音がしたね

どの野菜が浮くかな？

玄関に展示しました

いただきます

